

はねむ〜ん

作詞 浅羽一 (J'Soul)

張り切ってペンを取ったのは良いけど 何て始めればいいのかな
国語の授業をもっと真面目に受けとけば良かったなんて
今更後悔したってもう遅いけど
もしも時間を巻き戻せるのなら
せめて自分の気持ちくらいちゃんと伝えられるように
言葉を覚えとけて説教したいよ

とりあえず思い出を並べてみたり 受信メール開いてみたら
今度はこれは外せないってものばかり溢れだしてきて
このままじゃハードカバーが出来上がりそう
ホント簡単に考えすぎてた
すっと手紙を差し出して感動させてみようなんて
映画ならあんなに格好良かったのに

残念ながらセレブじゃないし 情けないけど地味な方さ
でもね記念日のデートくらいは ちょっと気取ってみるつもりだから
もしも良ければまた一つ 二人の記念日を増やしてみようよ

豪華な船で世界一周は難しいけど
どうしてもって君が望むなら
太平洋だって手こぎボードで渡ってみせるから
君は優雅に日傘でも差しながら たまに笑って応援してくれよ

そう言えば突然の出会いだったね まさかこんなに惹かれるなんて
初めて言うけど一目惚れなんて信じてなかったんだよ
そして会うたびに気持ちはもっと大きく
実は怒った顔も好みだったり
だからってわざと逆らえるほどの勇氣はなかったり
二人はそれくらいでちょうど良いんじゃない

そんなに遊び慣れていないし 地図に詳しくもない身だし
だからまずは希望を聞かせてよ 頑張ってみる覚悟はあるから
パスポートなら用意した 後は君が地球を転がすだけさ

自家用シャトルで宇宙旅行は難しいけど
どうしてもって君が望むなら
あの月にだって白い橋をつなげてみせるから
君はガラスのヒールでも履いたまま 僕の背中で笑っていてくれよ